

3. 3 小学校5・6年生（3） 指導の概略

Ⅲ. 地域の津波被害を考える B. 津波から地域を守る対策を知る

指導する学年	小学校5年生	指導する時間	総合的な学習の時間	指導する時数	1時間
目 標	津波警報や避難勧告、緊急地震速報のシステムや意義を知り、それらをどのように活用すればよいのかを理解する。				
使用する資料	【動画-16】2008年岩手・宮城内陸地震時の緊急地震速報 【資料-09】津波情報・避難情報・緊急地震速報 【資料-13】津波避難率 【その他】動く津波ハザードマップ 【print-33】避難情報等				

1. 導入

- (1) 地震が起きたあと、テレビやラジオでどのような情報が放送されるのかを発表し合う。
地震や津波に関する情報、避難に関する情報、緊急地震速報などいろいろあることを確認し合う。
- (2) 学習課題を把握する。

2. 展開

- (1) 津波警報、避難勧告、緊急地震速報がどういうものなのかを知る。

【動画-16】2008年岩手・宮城内陸地震時の緊急地震速報 [1:01]

【資料-09】津波情報・避難情報・緊急地震速報

- (2) 釜石のこれまでの津波警報時、避難勧告時の避難人数や割合を示す。

【資料-13】津波避難率

- (3) どうして避難する人が少ないのか、その理由を考える。
- (4) 津波シミュレーションを見て、1分1秒が命取りになることを理解する。

【その他】動く津波ハザードマップ

3. まとめ

- (1) 学習して気付いたことをプリントに記入する。
- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。

【print-33】避難情報等

4. 確認

- (1) 津波情報や避難情報にはどのような種類があるのかを知ることができたか？
- (2) 情報が発表されても、実際に避難する人が少ない理由を知ることができたか？
- (3) 情報が発表されたら、どのような行動をとればよいのかを知ることができたか？

関連する
教科・行事等

【行事】授業参観
【行事】児童朝会

3. 3 小学校 5・6年生（3） 指導の注意点

1. 導入

- (1) 地震が起きたあと、テレビやラジオでどのような情報が放送されるのかを発表し合う。
地震や津波に関する情報、避難に関する情報、緊急地震速報などいろいろあることを確認し合う。
→最近発生した地震時の様子などを例にだして、そのときの様子を子どもたちに発表してもらおう
- (2) 学習課題を把握する。

2. 展開

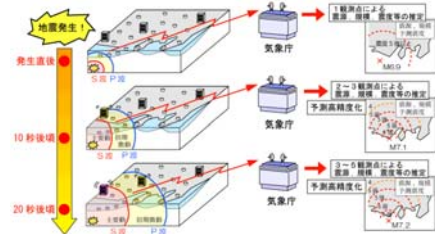
- (1) 津波警報、避難勧告、緊急地震速報がどういうものなのかを知る。
→緊急地震速報は、どのように放送されるのかを動画で確認する
→緊急地震速報が発表されたら、身の安全を確保する行動をとることを確認する
→釜石では、発表された津波情報の内容によって、どのような避難情報が発表されるのかが決まっていることをおさえる
→津波情報・避難情報が発表されたら、避難する必要があることを確認する
- (2) 釜石のこれまでの津波警報時、避難勧告時の避難人数や割合を示す。
→情報が発表されたとしても、なかなか逃げられないことを、子どもたちの経験振り返らせることからおさえる
- (3) どうして避難する人が少ないのか、その理由を考える。
①小さい津波が来るという情報だったから
→場所によっては大きな津波も来るから逃げなきゃいけない
②家の人が「大丈夫」と言ったから
→みんなを引っ張って避難するくらいの気持ちが必要
- (4) 津波シミュレーションを見て、1分1秒が命取りになることを理解する。
→避難を開始するタイミングをはやくすることで、犠牲者が減っていくことを確認し、はやく避難することの大切さをおさえる

3. まとめ

- (1) 学習して気付いたことをプリントに記入する。
- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。



【動画-16】[1:01]
2008年岩手・宮城内陸地震時の緊急地震速報

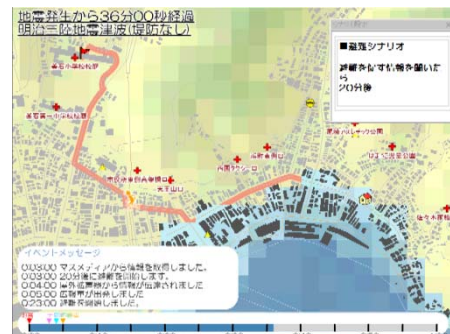


【資料-09】
津波情報・避難情報・緊急地震速報

たとえ大きな地震が発生したり、避難勧告が発表されても、多くの方はなかなか避難することができない！

- ①宮城県気仙沼市の例 (とても大きなゆれだったのに・・・)
・平成15年5月26日 18:24頃 宮城県沖を震源とするM7.0の地震発生
・津波警報や避難情報は発表されなかったが、気仙沼市は震度5弱のゆれ
・気仙沼市民の津波避難率は・・・わずか1.7%
- ②三重県尾鷲市の例 (1日に2回地震があったのに・・・)
・平成16年9月5日 19:07頃 紀伊半島沖を震源とするM7.0の地震発生
・尾鷲市では震度3のゆれを観測し、津波注意報が発表された
・尾鷲市民の津波避難率は・・・8.4%
- ・平成16年9月5日 23:57頃 東海沖を震源とするM7.4の地震発生
・尾鷲市では震度4のゆれを観測し、津波警報と避難勧告が発表された
・尾鷲市民の津波避難率は・・・19.7%
- ③釜石市の例 (情報がたくさん発表されたのに・・・)
・平成18年11月15日 20:15頃 千歳列島を震源とするM8.1の地震発生
・釜石市ではほとんどゆれなかったが、津波注意報と避難指示が発表された
・津波の被害を受ける可能性のある地域のうち、家族の誰かが避難したのは、わずか8.7%

【資料-13】
津波避難率



【その他】
動く津波ハザードマップ